



## 本校の使命

本校は国立大学法人法に基づいて大分大学教育学部に設置された学校であり、次の3つの使命を持つ。

- 1 知的に障がいのある児童生徒を対象に教育を行い、個々の能力を伸ばし、自立への意欲を育て社会生活への適応を高める。
- 2 大学教員や学生の教育研究に協力するとともに、教育実習生の指導にあたる。
- 3 特別支援教育について、理論的、実証的教育研究を推進するとともに、地域の障がいのある幼児児童生徒やその保護者及び幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校への支援の充実に努める。

## 学校教育目標

個人の尊厳を重んじ、児童生徒一人一人の心身の発達に応じて、小学部、中学部並びに高等部の各課程を通して、調和のある一貫した教育を行い、自己の持つ能力や可能性を最大限に伸ばし、身近生活の確立をはじめ、集団生活、社会生活、職業生活への適応性を高め、自立的、主体的な生活ができる人間の育成をめざす。

## めざす子ども像



明るく  
元気な  
やさしい子

自分のことは  
自分でする子

人と交わり  
仲よくする子

力いっぱい  
最後まで  
がんばる子



## めざす学校・教師像



## 本年度の重点目標

- 1 一人一人の障がいの状態に配慮し、家庭との連携に基づく、安全・衛生・危機管理の取り組みの充実を徹底する。
- 2 特別支援教育の専門性の向上と充実をめざし、関係機関と連携し、研究・研修に取り組むとともに、どの子どもも活動参加への意欲を高める授業づくりを行う。
- 3 学校の課題解決・目標達成のために、地域・関係機関・大学と共同・協働するとともに、センター的機能を発揮した地域貢献・情報発信を行う。

## 本年度の重点的取組

- 1 学校安全計画及び危機管理マニュアル等を活用し、安全・衛生・危機管理の取り組みを行う。
- 2 新しい学習指導要領について教職員間で情報を共有し、小・中・高一貫した指導を行う。
- 3 「合理的配慮」「卒業後の進路」について、教職員間、関係機関で情報を共有した取り組みを行う。
- 4 研究をとおして子どもの活動参加への意欲を高める授業を行うと共に、関係機関と連携した研究会を行う。
- 5 「実践的な指導力の資質・能力の指標」をもとに4つの観点で作成した新たな教育実習成績評価表の課題を整理し、資料を完成させる。
- 6 本校の専門性や魅力を積極的に情報発信する。

## 本年度の取組指標

- 児童生徒の障がい特性とマニュアルを基にした日常的な配慮とヒヤリハット事例の共有(週1回)
- 危機管理マニュアルを基に緊急時を想定した実効性のある訓練(年4回)と研修会(年2回)実施
- 新しい学習指導要領を踏まえた教育課程の改善と「特別の教科道徳」の指導内容完成(3月まで)
- モニタリング会議の活用による個別の教育支援計画の共通理解と合理的配慮の見直し(年1回)
- 授業構想チェックシートを活用した授業実践とHPへの掲載及び関係機関との連携による九特連
- 附特セミナーを活用した情報発信・地域貢献(4回以上)と大学教員の活用(3回)
- 4つの観点を盛り込んだ教育実習成績評価表を試用し有用性を検証(実習生全員分)
- 本校の教育活動をタイムリーにHPに掲載すると共にマスコミへのアピール(新聞掲載各学部2回以上)

## 目標達成のキーワード

### 1 「附特の授業力」

附属特別支援学校の3つの使命を根拠に持ち、児童生徒に確かな「生きる力」をつけ、学校教育目標の具現化を図る。

### 2 「魅力発信」

教職員一人一人が教育活動の充実と魅力アップに努めるとともに、積極的に情報発信をすることで開かれた学校づくりに努める。

### 3 「チーム附特」

チーム附特となって、学校改革や課題解決に努めると共に、コミュニケーションを円滑にすることで心身の健康保持に努める。

## 本校の研究

- 附属特別支援学校第8次研究の取り組み → 研究テーマ「活動に意欲的に取り組むため授業づくり」(4年目)
- 附属四校園連携した研究の取り組み → 研究テーマ「グローバル社会を生きる力を身につけた子どもの育成」(3年)

## 平成29年度 国立大学法人大分大学 中期計画

- ◇ 附属学校園に関する目標  
教育学部・教育学研究科の教育活動や教育実習の実施に協力するとともに、教育学研究科並びに大分県教育委員会等と連携して地域の教育課題のための先導的な実践研究を推進し、地域の教育力の向上に貢献する。
- ◇ アクションプラン  
・実践的指導力について、これまでの教育実習指導の課題を整理し原案作成の基礎資料を作成する。  
・学部教員との実践研究会を開催し、地域の教育課題解決に取り組む。

## 大分県教育委員会 人材育成方針

- ◇ 求められる教職員像  
1 専門的知識をもち、実践的指導力のある人  
2 使命感にあふれ、高い倫理観と豊かな人間性をもつ人  
3 柔軟性と創造力をそなえ、未知の課題に立ち向かう人  
4 学校組織の一員として考え行動する人

## 第二次大分県特別支援教育推進計画(平成25年度～29年度)

- ◇ 基本方針  
特別支援学校、幼稚園、小・中学校、高等学校の通常の学級、小・中学校における特別支援学級及び通級指導教室のそれぞれの学びの場において、障がいのある子どもの教育的ニーズに最も的確に応える指導や支援を行うための物的・質的な充実を図る。